

TSUBETSU

広報 つべっ

熱気も、笑顔も、最高潮。

2026.10
No.766

第31回 ふるさとまつり



ラグビーボールでのパス練習



こんなに高いの?!
リフトアップ



二人を軽々持ち上げる
圧倒的パワー!



全力タックル!!



水泳で心肺機能と全身の筋肉をトレーニング



浦安D-Rocksが 津別町で合宿

8月29日から9月4日までの7日間、NTTジャパンラグビーリーグワンディビジョン1所属の「浦安D-Rocks」が津別町で合宿を行いました。

チームの前身である旧NTTコミュニケーションズ時代から約20年にわたり来町していましたが、コロナ禍の影響で一時的に中断。昨年、7年ぶりに津別での合宿が再開されました。

9月2日には、津別小学校5・6年生を対象としたラグビークリニックを開催。児童たちはパスやタックル、リフトアップなどを体験し、屈強なプロのラグーマンと肌を合わせながら貴重な時間を過ごしました。

なお、今月の「タウンニュースつべつ」では合宿の様子を密着取材しています。迫力ある練習風景や選手たちの表情を、ぜひご覧ください！



皆様にリアルな熱気をお届けすべく、取材班自ら身体を張って突撃！本物のパワーを身をもって体験してきました。



topic 01 心をひとつに響かせたハーモニー

8月29日、札幌コンサートホールKitaraで開催された「第71回北海道吹奏楽コンクール」中学生A編成の部に、美幌町立美幌中学校・美幌町立北中学校・津別町立津別中学校の3校合同バンドが出場しました。

全道から強豪29団体が集う中、3校の生徒たちは心を一つにして息の合った力強い演奏を披露。上位2団体に与えられる全国大会への切符には惜しくも届かなかったものの、日頃の練習の成果を存分に発揮し、見事「金賞」に輝きました。

【お知らせ】3校合同演奏会を開催します

生徒たちの集大成となる演奏をぜひ会場でお聴きください。

[日時]10月11日(日) [場所]美幌町民会館「びほーる」
[チケット価格]一般:500円、学生(中高):300円、小学生以下:無料
チケットのお買い求めは津別中学校 河西(76-2164)まで

部長(室谷諒佑)コメント

全道大会で金賞という昨年よりも良い賞を受賞することが出来ました。これは津別町の方々の応援あってこそだと思っています。出発当日、教育委員会の皆様からのお見送り、本当にありがとうございました。また、様々な面での御支援本当にありがとうございました。

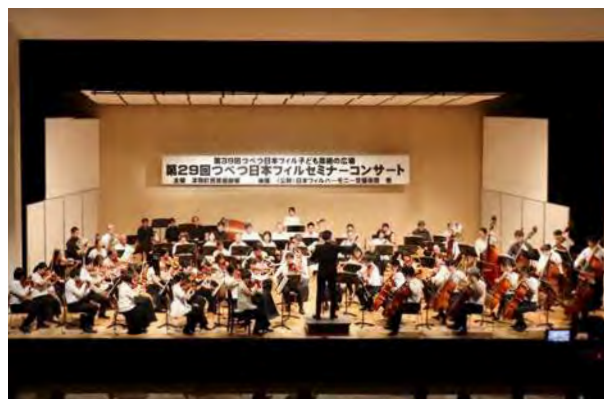
顧問(河西恭子)コメント

昨年度から美幌中学校・美幌北中学校合同バンドに新たに津別中学校が加わり3校合同バンドとしての活動が始まりました。昨年度は受賞することができなかった全道大会金賞を受賞することができ、生徒たちにとっても今後、一生の思い出になる活動が出来たと思っています。津別町の皆様の応援、本当にありがとうございました。生徒たちには町の皆様に支えてもらって活動が出来ているということを忘れないでほしいと思っています。

topic 02 オーケストラの迫力とハーモニー

日本フィルセミナーコンサート開催

全国から参加したアマチュア演奏家を指導する「つべつ日本フィルセミナー」が今年も開催。9月6日には、その集大成である「第29回つべつ日本フィルセミナーコンサート」が中央公民館で行われ、観客はオーケストラの迫力美しいハーモニーを満喫しました。



topic 03 2週間の学びを提案

JALガクツナプロジェクト成果報告会

9月11日、役場健診ホールにて、津別町と日本航空株式会社(JAL)の連携事業「JALガクツナプロジェクト」の成果報告会が行われました。

今年3月に続き2回目の開催となる今回は、前回参加の2名と新規の学生4名の計6名が参加。2週間の滞在を通じて肌で感じた町の魅力や課題をもとに、若者ならではの柔軟な視点から、持続可能なまちづくりに向けた多彩なアイデアを発表しました。



活気があふれる2日間

第31回つべつふるさとまつり・

津別神社秋季例大祭

9月9日・10日の2日間、「第31回つべつふるさとまつり」が開催されました。

会場には焼き鳥などの定番グルメや射的などの縁日遊びが楽しめる屋台がずらりと並び、町内外から訪れた多くの来場者で賑わいました。

2日目には、津別神社秋季例大祭に合わせ、神輿渡御も行われました。津別神輿会「鹿鳴郷」を中心に、近隣町村の神輿会や津別高校の生徒が参加。山鳴太鼓の力強い響きに先導され、担ぎ手たちの威勢の良い掛け声が町中に響き渡りました。

また、子ども神輿では小さな担ぎ手たちが一生懸命に神輿を担ぎ、沿道から温かい拍手が送られました。伝統芸能「駒踊り」にも多くの子どもたちが参加し、華やかな舞を披露。会場は終始大きな活気に包まれました。



津別とともに歩んだ94年の軌跡

高橋 亮さん たかはし りょう さん

昭和7年 94歳 高台生まれ
幸町在住

温故知新

#567

津別町高台で生まれ育ち、94歳を迎えた現在までこの地とともに歩んできた高橋亮さん。昭和7年3月21日、9人兄弟の次男として畑作農家に生まれました。

20代後半まで家業を手伝った後、土田木材株式会社に勤務。40代からは厳しくも豊かな自然を相手にする林業に従事し、長年汗を流しました。その後、体調を崩したことを機に山仕事を離れ、60代後半まで建設関係の仕事に携わったのち、長きにわたる勤労生活を引退されました。

そんな高橋さんの若き日の情熱を物語るのが、駅伝への挑戦です。山仕事の合間、たった一人で練習を重ね、

網走管内の駅伝駅伝競争大会に出場。周囲からの心配の声をよそに「一番になるまでやめない」と強い意志で挑み、34チームが競い合うなかで見事チームの完全優勝に貢献し、自らも区間賞を手に入れました。当時の思い出を振り返る表情には、今も誇らしげな笑顔が輝きます。

現在の生きがいは、地域での交流の場である「ミズナラ倶楽部」やサロンへの参加。「息子夫婦にも大切にしてもらって、本当にありがたい」と語る穏やかな笑顔から、温かい家庭と大好きな人々に囲まれた、充実した日々の暮らしが伝わってきます。

青春 くろーずあっぷ

今年の4月から社会福祉協議会地域福祉係で働く浅見龍成さん。

地域の高齢者が集まる「サロン」の運営支援、配食サービス、居場所づくりなど住民が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けられるようサポートをしています。

網走市出身。網走南ヶ丘高等学校を卒業後、札幌学院大学に進学し人文学部で福祉を専攻。「地域と深く関わる仕事がしたい」という想いを持っていたところ、大学の先生から津別町社会福祉協議会を勧められ、自分ができるところを最大限活かせることを目指しています。

今年4月、地域の高齢者が集まる「サロン」の運営支援、配食サービス、居場所づくりなど住民が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けられるようサポートをしています。

網走市出身。網走南ヶ丘高等学校を卒業後、札幌学院大学に進学し人文学部で福祉を専攻。「地域と深く関わる仕事がしたい」という想いを持っていたところ、大学の先生から津別町社会福祉協議会を勧められ、自分ができるところを最大限活かせることを目指しています。



地域とつながる喜びを活力に

浅見 龍成さん あさみ りゅうせい さん

令和8年入職 網走市出身
社会福祉協議会勤務

知温 新故

掲載候補者募集中！

いつも「温故知新」をご愛読いただきありがとうございます。
「温故知新」では長く人生を歩まれている方の人物紹介をしております。

取材が可能な方に、お心当たりがある方は
お気軽に右記連絡先までご連絡ください。

電話番号：76-8374（企画係直通）
FAX：76-2976
メールアドレス：town.tsubetsu@gmail.com



第114回

Webでも公開中！
町のHPより
ご確認ください！

津別町にプロラグビーチームがやってきた！ 浦安D-Rocksの合宿特集

津別町公式ご当地キャラ「まる太くん」がなぜラグシャツを着ているかご存じですか？
合宿シーズンを迎えた津別町に、今年もプロラグビーチーム「浦安D-Rocks」がやって来しました。ジャパンラグビーリーグワン ディビジョン1に所属し、世界的なスター選手も在籍する強豪チームです。
津別町での合宿は1998年から20年以上にわたり続いています。今回、練習に密着すると、コンパクトな町の特性を生



かした独自のチームビルディングトレーニングが行われていました。
また、小学校高学年を対象にしたラグビークリニックも開催。選手と子どもたちが一緒に汗を流し、会場は大いに盛り上がりしました。さらに選手たちの宿舎となった牧場の宿GYUGYU-TTOにも潜入。
毎年恒例となった、津別町の夏の風物詩。プロ選手たちの熱気に包まれた合宿の様子を取材しました。

毎月末日
ごろ更新

取材希望企業・飲食店・生産者募集！！
詳しくは役場住民企画課まで

問い合わせ先
住民企画課 企画係 14-1 番窓口
☎77-8374

この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおい、北見信用金庫津別支店、網走信用金庫津別支店に設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

暮らしを支える 税 納付のお忘れは ありませんか？

9月30日(水)までに左記の納期限が到来しています。

町道民税	1期～2期
固定資産税	1期～3期
国民健康保険税	1期～4期
軽自動車税種別割	全期分
介護保険料	1期～2期
後期高齢者医療保険料	1期～4期

役場から届いている納付書を確認し、納期限が過ぎているものがあれば、至急納付をお願いします。

納期限を過ぎると延滞金の計算の対象となり、納付する税額や納付日により、本税のほかに「延滞金」も納めることになります。

納期限後、納付していない税があると「督促状」を送付します。それでもなお納付せず、そのまま放置しておく、給与、預貯金、財産等の差押をする事になります。納期限までに納付できない方は、そのまま放置せず、役場税務収納係で納税相談をされるようお願いいたします。

口座振替を利用されている方は、納期限(郵便局は25日)に引落しされますので、引落日前までに口座残高の確認をお願いします。残高不足で口座振替ができない場合は納付書(役場税務収納係で再発行します)で納付になります。

問い合わせ先

税務収納係 10番窓口
☎77-8376

その他
当日服薬されていて献

・津別町役場前
午前9時30分～正午
・津別高等学校前
午後3時30分～4時30分
10月15日(木)
・津別町役場前
午前9時30分～正午
・丸玉木材株式会社
午後1時30分～4時30分

場所・時間

実施日

10月14日(水)
10月15日(木)

移動献血車「ひまわり号」が来町します

税務収納係 10番窓口
☎ 77-83376

問い合わせ先

引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

納付期限は11月2日(月)です。口座振替をご利用の方は、第5期の納付月です。

「ラブラッド」(献血Web会員サービス)会員登録中です。QRコードから会員に登録すると、献血時間帯の予約や順番の優先ポイントが加算されるなどがあります。ぜひ登録ください。

10月の納税・保険料
納入期限のお知らせ

10月は「町道民税」「介護保険料」第3期、「国民健康保険税」後期高齢者医療保険料」第5期の納付月です。

日本消費者協会では、年に1回「消費者力検定」を実施しており、個人での「自宅受験」が可能です。

第23回消費者力検定
「自宅受験」のご案内

健康推進係 7番窓口
☎ 77-83380

問い合わせ先

※予約は前日午後5時まで
etsu.jp/
https://www.kenk

ひまわり登録ください。

血可能な薬(服薬の条件が緩和されました)は、「高血圧の薬」「中性脂肪の薬」「高尿酸血症治療薬」「抗アレルギー薬・漢方全般」です。

当日献血にご協力いただいた皆さまには、津別ライオンズクラブよりたまご1パックをお渡しいたします。

「ラブラッド」(献血Web会員サービス)会員登録中です。QRコードから会員に登録すると、献血時間帯の予約や順番の優先ポイントが加算されるなどがあります。ぜひ登録ください。

※自宅受験は成績票は発行しますが、級認定は行いません。

開催期間

11月9日(月)～11月20日(金)

受験料

●基礎コース 1,650円

通常の消費者生活についての知識を基本から学びたい方におすすめです。

●応用コース 2,750円

消費生活について幅広く学び、より知識を深めたい方におすすめです。

申込期限

10月9日(金)まで

申込方法

①インターネット

二次元コードもしくはURLから申し込む
http://www.jca-

home.jp/kenet/

②郵便・FAX

(一財)日本消費者協会から書類を取り寄せる

申し込み・問い合わせ先

(一財)日本消費者協会
消費者力検定係

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-18-1 千石ビル3階
☎ 03-5282-5311
FAX 03-5282-5315

商工観光係 19番窓口
☎ 77-83388

狩猟期間中における
道有林への入林自粛
について

エゾシカ狩猟期間中(令和8年10月1日～令和9年3月31日)は、多くの狩猟者が道有林へ入林します。

狩猟に伴う事故防止のため、この期間の狩猟目的以外の入林はお控えください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

北海道水産林務部
森林海洋環境局

道有林課道有林管理係
☎ 011-204-5519

キャンプ場冬季閉鎖
について

●21世紀の森キャンプ場
10月31日(土)より閉鎖

問い合わせ先

キャンプ場管理棟
☎ 76-1737

●チミケツ湖キャンプ場

11月1日(日)より閉鎖(予定)
※気象条件により変動する場合があります。

問い合わせ先

商工観光係 19番窓口
☎ 77-83388

津別峠展望施設の冬
季閉館について

閉館期間

11月1日(日)～
令和9年5月下旬(予定)

その他

●津別町ホームページで公開中の「津別峠ライブカメラ」も画像の更新を休止します。

●道道588号の一部についても、冬季通行止めとなります。

津別峠展望施設に関する
問い合わせ先

商工観光係 19番窓口
☎ 77-83388

道道588号に関する
問い合わせ先

オホーツク総合振興局
網走建設管理部事業課
☎ 0152-41-0742

むし歯ゼロのお友だち
を紹介します

8月18日に実施した3歳児健診で、むし歯がゼロのお友だちを紹介します。

大久保 維透さん
小倉 叶多さん

茗作 大地さん
山口 優芽華さん

交通安全情報

住民環境係 12番窓口
☎77-8377



夕暮れ時の走行に注意を

10月に入り、本格的に日没が早くなる季節がやってきました。警視庁の交通事故統計分析によると、10月から12月の日没午後5時～午後7時の間に交通事故が最も多発しているという統計結果が出ています。

こうした時間帯での事故を避けるために、以下の二つの点を意識して運転をしてみてください。

1. 早めのライト点灯。
2. 対向車や前に車がないときは積極的な上向きライトの活用。

早い時間帯からライトを点灯しておくことで薄暗い時間帯でも歩行者をいち早く視認することができたり、歩行者からも車両を視認されやすくなります。また、上向きライトは、下向きライトよりおよそ3～4倍先を照らしてくれるので、暗闇での危険に早い段階で気づくことができます。

これから先の季節は、ライトをうまく活用して、防げる事故を増やしていきましょう。

全国地域安全運動の実施

10月11日から10月20日までの間は
全国地域安全運動を実施します

① 安全安心なまちづくりの日

10月11日は、国民の防犯に対する意識と理解を深めて犯罪に強い社会の実現を目指す「安全安心なまちづくりの日」です。

犯罪のない安全で安心して暮らすことのできる社会を実現するため、一人一人が出来る範囲の防犯活動に取り組みましょう。

② 特殊詐欺の被害防止

- ・「+」から始まる国際電話番号が使用される特殊詐欺被害が多発しています。心あたりのない国際電話には応対しないようにしましょう。
- ・偽の警察官が手帳や逮捕状を見せて、「あなたの口座が犯罪に使われている」などと言っただます詐欺被害が多発しています。警察が、犯人とビデオ通話したり、警察手帳や逮捕状の画像を送ったりすることはありません。

③ 犯罪に加担させないために

- ・闇バイトは必ず捕まります。先輩や友達からの誘いであっても、絶対に応じてはいけません
- ・犯行グループは、身代わりとなる都合の良い使い捨ての人物を求めています。お金が出られると思ったら大間違いです。
- ・SNS等で、犯罪実行者を募集する闇バイトの投稿を発見したときは、「インターネット・ホットラインセンター」への通報にご協力願います。

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

消費生活 相談

Q&A

〇〇ペイ返金のはずが
送金に！

商工観光係
19番窓口
☎ 77-8388



ネット通販で約8,000円のバッグを銀行振込で購入した。その後、販売業者から「在庫が欠品のため注文をキャンセルする。返金は〇〇ペイで行う」とメールが届き、SNSの友達登録するよう指示された。ビデオ通話で指示されるがまま言われた数字を〇〇ペイの画面に入力した。相手から何度か「失敗している」と言われ、複数回操作した結果、約10万円を送金させられていた。



ネット通販の商品代金を銀行振込で支払っているにもかかわらず、支払いに使用していない〇〇ペイで返却を行うのは極めて不自然です。相手から「〇〇ペイで返金します」と言われたら詐欺を疑ってください。近年の返金詐欺は巧妙で誰もが被害に遭う可能性があります。商品価格が通常よりかなり安い、振込先の銀行の名義が個人になっている、事業者の名称、所在地、電話番号など販売業者の情報を事前によく確認しましょう。

美幌町消費 生活センター

☎・FAX
72-0366

受付時間
月～金曜日
(祝祭日を除く)
午前10時～
午後4時

津別町消費生活 トラブル2023

靈感商法トラブルについて
の法改正編

津別町消費生活 トラブル2023

相談事例編

秋の火災予防運動が始まります

10月15日(木)～31日(土)の17日間、秋の火災予防運動を実施します。
ストーブなどの暖房器具を使用する季節を迎えました。外出前、就寝前には「火の元」を点検しましょう。
また、期間中には次の行事を実施します。

①啓発サイレン吹鳴

10月15日(木)～10月21日(水)午後7時に20秒間

②町内巡回広報

10月15日(木)～10月31日(土)午前9時～午後5時

③車両による防火呼び掛け

10月24日(土)午前10時～

④町内弱者宅訪問

火災予防運動期間中

⑤防火パークゴルフ大会

10月17日(土)午前8時30分～

全国統一防火標語

『火の確認 いい日を支えるいい習慣』

問い合わせ先

津別消防署グループ
予防担当
☎ 76-2189

乳幼児相談会のお知らせ

保健師や管理栄養士、歯科衛生士や作業療法士、皮膚ケア看護師が、お子さまに関するさまざまな相談に応じます。

対象

生後2か月から就学前のお子様とその保護者

日程

10月20日(火)

受付時間

午前8時30分～10時

※医師の診察を希望される方は9時までに受付をお済ませください。

会場

健診ホール

持ち物

母子手帳、バスタオル、(歯の相談希望がある場合)歯の健康ノートと普段使用している歯ブラシ

内容

身長体重測定、保健相談、栄養相談、歯科相談、療育相談、スキンケア相談

その他

予約は不要です。受付時間内に会場にお越しください。

問い合わせ先

健康推進係 7番窓口
☎ 77-8380

生活困窮者支援津別町出張相談会のご案内

生活に困りごとや不安を抱えている場合に、どうしたら解決できるか一緒に考え、自立に向けた支援・相談を行っています。

相談は無料、秘密は厳守します。ひとりでも悩まないで、遠慮なくお電話ください。

日程

(令和8年)

10月15日(木)

11月12日(木)

12月17日(木)

(令和9年)

1月21日(木)

2月18日(木)

3月18日(木)

※前日正午までに予約がない場合は中止する可能性があります。

時間(全日程)

午前10時～午後3時

場所

津別町役場1階 相談室

問い合わせ・予約先(事前予約制)

オホーツク相談センター
ふくろう(北海道受託事業者)

☎ 0157-2513110

個別的労使紛争あっせん制度のご案内

解雇や賃金未払、ハラスメントなどの労働問題で悩んでいませんか？

北海道労働委員会では、労働問題に詳しい経験豊かな「あっせん員」が、当事者双方からお話をうかがい、問題点を整理した上で助言等を行い、歩み寄りによる解決を図る「あっせん」を行っております。

「あっせん」の利用は無料で、迅速な解決を目指します。

詳しくは、左記の連絡先までお問合せください。

ホームページ

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/rd/sms/index.html

ハラスメント・労働相談コール

受付時間 月～金曜日 午後5時～午後8時、土曜日 午後1時～午後4時

☎ 0120-816105

あつせんのご相談・問い合わせ先

北海道労働委員会事務局調整課

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館10階

☎ 011-204-5667

受付時間 月～金曜日 午前8時45分～午後5時30分

みんなチエック！北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者(会社員、パート、アルバイトの方など働くすべての人)およびその使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改訂されました。

最低賃金額

時間額 1,131円

効力発生年月日

令和8年10月1日(木)

問い合わせ先

北海道労働局労働基準部
賃金室最低賃金係

☎ 011-709-2311

11月29日は津別町長選挙の投票日

任期満了に伴う津別町長選挙の日程などが決まりましたので、次のとおりお知らせします。

告示日

11月24日(火)

投票日

11月29日(日)

開票日

即日開票

立候補予定者説明会

日時

10月23日(金)午後2時から

場所

役場1階健診ホール
※参加者は一候補につき3名以内とします。

問い合わせ先

津別町選挙管理委員会事務局
☎ 77-8394

難病医療講演会が開催されます

北海道難病連北見支部では、難病にかかわる社会保障制度等の窓口について「難病患者・家族のための災害時準備ガイドブックの紹介」の2つのテーマのもと、講演会を開催します。

日時

10月17日(土)午後1時30分～午後3時(午後1時受付開始)

場所

北ガス市民ホール(北見市民会館)1号室

申込締切

10月14日(水)

申込方法

①インターネット
<https://forms.gle/SRyxBSPLdzs1S7X8>

②電話

受付時間 土日・祭日を除く午前10時～午後4時
☎ 011-522-6287

③FAX

☎ 0157-231963
(※「10/17講演会申込」とし、参加者氏名・連絡先電話番号をご記入ください)

その他

入場は無料ですが、事前申込みが必要です。

問い合わせ先
北海道難病連北見支部
☎ 0157-231963

道民生活応援ポイント給付事業

給付対象

令和8年5月1日時点の道内の全世帯主

給付内容

アプリ申請の場合
どうみんポイント
5,500円相当

郵送申請の場合
JCBギフトカード
5,000円相当

申請期限

11月16日(月)

問い合わせ先
コールセンター

受付時間 午前9時～午後5時
フリーダイヤル
☎ 0120-842-076

募集

陸・海・空自衛官募集

二等陸・海・空士(男女)

応募資格

18歳以上33歳未満

受付期間

年間を通じて行っています。
※試験予定日以外の試験日につきましてはお問い合わせ下さい。

試験期日(1次)
11月14日(土)

試験場所

美幌町

一般曹候補生一次試験

応募資格

18歳以上33歳未満

受付期間

9月15日(火)～11月20日(金)
試験期日(1次)
11月28日(土)

試験場所

北見市

高等工科学校生徒(一般試験)

応募資格

中卒者(見込含) 17歳未満



コミュニティ助成事業で 自治会連合会の備品を整備しました

自治会連合会では宝くじの助成金で背付きベンチ、投光器及び机を購入しました。
この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とし行われているものです。

備品は各自治会のコミュニティ活動で使用可能であり、今回の購入によって、自治会活動のより一層の発展に寄与することが期待されます。

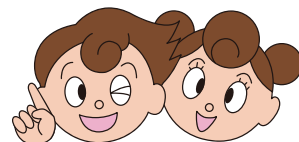


「コミュニティ助成事業」の詳細は、一般財団法人自治総合センターのホームページをご覧ください。

人も、会社も、もっと元気に！

中退共 小企業退職金共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートタイマーの加入もOK



詳しくはホームページへ

中退共

検索



(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234

募集期間 10月7日(水)～14日(水)
(土日・祝日を除く)

受付場所 住宅係 2階20番窓口

入居資格

- ①入居者及び同居者の合算所得が、認定収入額の基準内であり、住宅に困窮している方
- ②入居者及び同居者、又は同居しようとする親族等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではないこと

提出書類

- ①入居申込書、②マイナンバー提供書、③入居予定者全員の住民票
- ④滞納のないことの証明書、⑤入居予定者の所得が確認できるもの

今回公募する公営住宅(入居予定時期10月下旬)

津別町HP
住宅情報は
こちらから



町営住宅

団地名	住 所	年度／規模	家 賃	駐 車 場	共 益 費
たつみ団地	達美212番地10	S60/3DK	18,400円 ～27,400円	住宅横 駐車可	700円

特定公共賃貸住宅

団地名	住 所	年度／規模	家 賃	駐 車 場	共 益 費
シャレーイースタウン	東3条33番地	H5/1LDK	25,000円	1台300円	700円
旭町かえで第2団地	旭町65番地2	H9/1LDK	25,000円	1台300円	700円
西町団地	緑町7番地4	H28/2LDK	40,000円	1台300円	600円

入居申込・問い合わせ先 住宅係 20番窓口 ☎ 77-8390

町営住宅を「外国人従業員用住宅」として活用することができます！

津別町では、町内企業の人材確保を支援し、地域経済の活性化や定住促進を図るため、町営住宅の空き住戸を事業者外国人従業員用住宅(社宅)として貸し出す「目的外使用(地域対応活用)」を開始します。

目的外使用(地域対応活用とは)

本来、町営住宅は住宅に困窮する低所得者の方を対象としていますが、空き住戸が生じている場合に限り、地域の実情や課題(企業の住宅不足など)に対応するため、本来の目的以外で柔軟に住宅を活用できる制度です。

※原則として使用期間は1年以内(その年度の3月末まで)になります。空室に余剰があるなど公営住宅本来の入居対象者の入居が阻害されないことが確実で、翌年度も国からの承認を受けられた場合に限り、使用期間を1年延長することができます。

対象住宅

たつみ団地(津別町字達美212番地10)

【建設年度】昭和60年

【構造】簡易耐火2階建 3DK 66.3㎡

使用料

18,400円～48,700円

※その他共益費600円がかかります。

※入居する従業員目的外使用(地域対応活用とは)の収入に応じた「家賃算定基準額」となります。

詳しくは住宅係までお問い合わせください。 **問い合わせ先** 住宅係 20番窓口 ☎ 77-8390

秋の集団健診のご予約はお済みですか？

特定健診が無料になりました！

（ 特定健診・後期高齢者健診・国保30^{さんまる}検診・胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診 ）

昨年度より特定健診が無料で受けられるようになりました。受診時は受診券を忘れずにお持ちください！

津別町での集団健診は11月が最後です！夏の受診ができなかった方 ぜひこの機会にお申し込みください！

日程の詳細

【健診日】11月3日(火・祝)～11月4日(水)

【時間】朝7時～10時30分予定

【申込期限】10月19日(月)

申込先

方法1
健康推進係に電話で申込み
☎77-8380
(受付時間 午前8時30分～午後5時15分)

方法2
Webから申込みは
こちら



検診の種類	対 象	検査の内容	料金
特定健診	津別町国保加入者で、40-74歳の方	問診、身体計測、診察、血圧・尿検査・血液検査、眼底検査、心電図検査 ※健診の種類や健診期間により検査の実施体制や費用が異なる場合があります。	無料
後期高齢者健診	後期高齢者保険加入者の方		無料
国保 ^{さんまる} 30健診	津別町国保加入者で、30-39歳の方		無料
生活習慣病予防健診	生活保護を受給されている方		無料
特定健診 (社会保険被扶養者)	協会けんぽ、共済保険等の被扶養者で 特定健診受診券をお持ちの40-74歳の方		保険の種類で 異なります
胃がん検診	40歳以上の方	バリウム検査	900円
肺がん検診		胸部レントゲン検査	200円
大腸がん検診		検便2日分	400円
前立腺がん検診	50歳以上の男性の方	血液検査	500円
エキノコックス症検査	小学3年生以上の方(5年に一度)		無料
肝炎検診(B型、C型肝炎)	40歳以上で一度も受けたことがない方		無料

津別町国保加入者の
皆さまへ耳より情報！

お得な特定パック健診

特定健診とがん検診をあわせて受けるとお得！この機会にぜひご利用ください。

健診の種類	料金
特定健診	無料
胃がん検診	900円
肺がん検診	200円
大腸がん検診	400円
合 計	1,500円

本来であれば健診は
合計1,500円ですが、
特定パック健診なら
1,000円です！
500円もお得！

対象となる皆さまへ
耳より情報！

20・25・30・35・40・45
50・55・60・65歳の方
(令和9年4月1日時点の年齢)

対象となるがん検診が
無料で受けられます
4月にお送りした「無料券」を
ご利用ください。

乳がん・子宮頸がん検診を
北見市内の医療機関・網走厚生病院で受けることができます。

受診期間：令和8年6月～
令和9年3月31日まで

種類	対象者	料金	医療機関
乳がん検診	40歳以上の女性	1,000円	・北見赤十字病院(2月末㍻切です) ・小林病院 ・網走厚生病院
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	800円	・北見赤十字病院 ・北見レディースクリニック ・やまかわウィメンズクリニック ・中村記念愛成病院 ・網走厚生病院

※乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。
昨年度受診した方は対象外となります。
(無料券が自宅に送られてきた方は昨年度受診していても無料で受けることができます。)

受診の流れ

1 健康推進係に申込み
☎77-8380
(受付時間 午前8時30分～午後5時15分)

Webでも受付中！

2 受診券が届く
受診希望の病院に電話で予約

3 受診する
持ち物：受診券、
マイナ保険証or資格確認書

秋の生ごみ堆肥町民還元

ご家庭から出された生ごみを堆肥化した「生ごみ堆肥」を希望される町民の皆さまにお渡しします。



対 象 者	津別町民で、当日堆肥センターまで取りに行ける方
料 金	無料
還 元 数	制限なし(無くなり次第終了)
そ の 他	今回事前の受付は行いませんので、当日時間内に堆肥センターにお越しいただき、各自でお持ち帰りください。 ※数に限りがありますので、農業(営農)目的での利用、農地への施用を目的としたお持ち帰りはご遠慮ください。

生ごみ堆肥町民還元について

日 時

10月18日(日)
午前7時～9時まで

還元方法

各自で袋詰めを行い、持ち帰っていただきます。

会 場

津別町堆肥センター
(津別町字共和550番地)
※一般廃棄物最終処分場の上

持 ち 物

肥料袋等
※堆肥を入れる際のスコップはこちらで準備しています。

問い合わせ先 住民環境係 12番窓口 ☎77-8377

里親になりませんか？ ～10月は里親月間です～



●里親とは

さまざまな事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて、愛情とまごころをこめて養育してくださる方をいいます。現在、オホーツク管内には約50組の里親さんがおり、約30名の子どもたちが里親家庭で生活しています。

●里親の種類

保護者が引き取れるまで、または児童が自立して社会に出るまでの間養育する「養育里親」や、養子縁組を前提とする「養子縁組里親」、親族が里親として養育する「親族里親」などがあります。オホーツク管内では、子どもの年齢や里親さんとの相性なども考慮して委託先を決めるため、管内各地に里親さんが増えていくことが望まれます。

問い合わせ先

北海道北見児童相談所地域支援課
☎0157-24-3498

里親を希望される方、里親制度についてももう少し知りたい方は、担当者からご説明させていただきます。また、町内会やサークル活動にお伺いすることも可能ですので、気軽にご連絡ください。

令和8年度 津別町インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種 指定医療機関

※詳しい接種日程は病院に直接ご確認ください

津別・美幌・大空（市外局番0152）

医療機関名	電話	予約	高齢者		子ども
			インフル エンザ	コロナ	インフル エンザ
津別病院	76-2121	不要	○	○	○注1
美幌町立国民健康保険病院	73-4111	高齢者 不要 子ども要	○	○	○
オホーツクの風クリニック(旧田中)	73-2913	要注5	○	○	○注2

北見市（市外局番0157）

医療機関名	電話	予約	高齢者		子ども
			インフル エンザ	コロナ	インフル エンザ
あいのない診療所	37-2810	要	○	○	
秋山こどもクリニック	66-2255	要	○		
耳鼻咽喉科 麻生北見病院	23-4133	要	○	○	
あしの医院	68-1380	要	○		
為山堂内科医院	23-3115	インフル 不要・ コロナ 要	○	○注4	
愛し野内科クリニック	67-6565	不要	○		
いわもと循環器クリニック	26-1030	不要	○注4	○注4	
大内医院	24-0001	不要	○	○	
おのでら医院	42-3111	要	○	○	
オホーツクリハビリテーション病院	67-6000	不要	○		
オホーツク勤医協北見病院	26-1300	要	○	○	
おんねゆ診療所	45-2340	要	○	○	
上ところ診療所	38-2835	要	○注4		
かみむらキッズ・クリニック	22-4188	要	○	○	
岸山皮膚科	62-4112	不要	○		
北見循環器クリニック	31-5800	不要	○	○	
北見消化器クリニック	23-6560	不要	○	○	
北見北斗病院	23-3225	要	○	○	
團分皮膚科	69-4112	不要	○		
小林病院	23-5171	要	○	○	
酒井内科クリニック	32-7536	インフル 不要・ コロナ 要	○	○	
さかきばら泌尿器科	32-7331	要	○		
清月クリニック	68-1568	不要	○注4		

訓子府町（市外局番0157）

医療機関名	電話	予約	高齢者		子ども
			インフル エンザ	コロナ	インフル エンザ
訓子府クリニック	47-3311	インフル 不要・ コロナ 要	○	○	

注1) 経鼻ワクチン可
注2) 満1歳以上が対象
注3) 小学生以上が対象
注4) かかりつけの方のみ対象
注5) かかりつけの方は
予約不要

医療機関名	電話	予約	高齢者		子ども
			インフル エンザ	コロナ	インフル エンザ
玉川医院	75-2780	不要	○		○注3
美幌皮膚科	73-4112	要	○		○注2
こばやし内科クリニック	73-3356	不要	○		
美幌療育病院	73-3145	要	○		

医療機関名	電話	予約	高齢者		子ども
			インフル エンザ	コロナ	インフル エンザ
竹江整形外科医院	69-2800	要	○		
玉越病院	24-3323	要	○		
道東の森総合病院	69-0300	不要	○	○	
常呂厚生病院	0152- 54-1611	要	○	○	
道立北見病院	24-6261	要	○注4		
とまべちクリニック	22-6050	不要	○		
中村記念愛成病院	24-8131	要	○注4	○注4	
西谷内科医院	23-6687	要	○		
ばんば医院	23-7755	要	○	○	
ひかりの耳鼻咽喉科クリニック	26-1133	要	○		
フクハラ心臓血管循環器 内科クリニック	33-3800	インフル 不要・ コロナ 要	○	○	
藤江内科クリニック	32-7303	インフル 不要・ コロナ 要	○	○注4	
北星記念病院	51-1234	要	○注4		
本田内科クリニック	33-5895	要	○		
本間内科医院	26-6471	要	○	○	
松原医院	32-6078	不要	○		
みやけ医院	24-4976	インフル 不要・ コロナ 要	○	○注4	
みやまクリニック	26-3336	不要	○		
やまでらクリニック	66-3434	要	○	○	
ゆりの樹クリニック	57-5131	要	○	○	
わだ小児科・循環器内科医院	24-7333	要	○	○注4	

置戸町（市外局番0157）

医療機関名	電話	予約	高齢者		子ども
			インフル エンザ	コロナ	インフル エンザ
置戸赤十字病院	52-3321	要	○	○	

インフルエンザと
新型コロナウイルスの
予防接種料金の助成が始まります



インフルエンザ

助成期間

令和8年10月1日から令和9年1月31日

対象の方		助成回数	料金
高齢者	①65歳以上の方	1回	1,600円
	②60歳以上65歳未満の者で、心臓・腎臓・肺や気管支およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能で身障手帳1級程度の障害のある方		
子ども	①生後6か月～小学6年生の方	2回	1,000円 ※2回目は無料
	②中学生	1回	1,000円

※接種日に2歳～小学6年生の方は経鼻ワクチンも対象となります。（津別病院限定）

新型コロナウイルス

助成期間

令和8年10月1日から令和9年3月31日

対象の方	助成回数	料金
① 65 歳以上の方	1 回	5,900 円
② 60 歳以上 65 歳未満の者で、心臓・腎臓・肺や気管支およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能で身障手帳 1 級程度の障害のある方		

※年齢はすべて接種日の年齢となります。

※生活保護の方は無料になります。

（接種する時に生活保護を証明する書類が必要です。役場6番窓口にお越しください）

接種方法について

※両予防接種共通

- ①指定医療機関からご希望の医療機関を選びます。
 - ◆定期通院中の方のみ実施する医療機関もあります。
 - ◆予約が不要の場合でもワクチン在庫の有無を医療機関に確認する事をお勧めします。
- ②予約が必要な指定医療機関には予約の連絡をします。
- ③予約した指定医療機関で予防接種を受けてください。
 - ◆高齢者：指定医療機関以外で接種希望の方は接種前にご相談ください。
 - ◆子ども：指定医療機関以外で接種した場合の助成は行っておりません。



持ち物

※両予防接種共通

①高齢者→接種済証カード（お持ちの方）

②子ども→母子手帳

※予診票は各病院にありますので、接種当日にご記入ください。

問い合わせ先 保健福祉課 健康推進係7番窓口 ☎77-8380

年金三三知識



問い合わせ先
北見年金事務所 ☎ 0157-25-8703
役場戸籍年金係 ☎ 77-8378

01 国民年金保険料免除・納付猶予申請書が届いたら！

令和8年度の国民年金保険料の免除または納付猶予に該当する方に対し、日本年金機構から申請書が送付されます。封書が届いた方は必ず内容をご確認ください。

◇未納のままだと…

将来受け取る年金額が減るだけでなく、年金受給資格を喪失し年金を受け取ることすらできなくなります。国民年金保険料の免除や納付猶予制度を活用しながら、年金受給権を確保しましょう。

	全額免除または納付猶予該当者	一部免除該当者
対象者 ※学生納付特例の対象者を除く	令和8年7月分保険料が未納であり、本人・配偶者・世帯主の令和7年所得及び扶養情報から、 <u>全額免除または納付猶予に該当する方</u>	令和8年7月分から令和8年8月分のいずれかの保険料が未納であり、本人・配偶者・世帯主の令和7年所得及び扶養情報から、 <u>一部免除（4分の3免除、半額免除、4分の1免除）に該当する方</u>
送付時期	10月15日(木)予定	11月13日(金)予定

02 令和8年度国民年金被保険者実態調査を実施します

令和8年度国民年金被保険者実態調査は、国民年金法に基づき、国民年金第1号被保険者等の実態や国民年金に対する意識を調査する、3年に1度の統計調査です。本年10月中旬から、厚生労働省において、「直接調査」「追納調査」が行われます。調査へのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

◇調査概要 ※令和8年熊本地震による被災状況を鑑み、熊本県内の一部自治体については調査対象外としています。

	直接調査	追納調査
対象者	令和8年3月末現在における国民年金第1号被保険者のうち、無作為抽出した約6万4千人	過去に保険料の納付猶予制度(学生納付特例制度又は納付猶予制度)を利用し、納付猶予の承認から2年目又は9年目となる者のうち、無作為抽出した約1万6千人
調査実施スケジュール	令和8年10月～11月中旬 ※回答を得られなかった場合、令和9年3月末頃まで督促等を実施	
回答方法	オンラインまたは郵送	

【問い合わせ先】

厚生労働省コールセンター『国民の皆様の声受付窓口』
03-5253-1111 / 03-3595-3535
(音声案内「2」を選択ください。)

受付時間 9:30～16:00/13:00～18:15 (土日祝日を除く)
※問い合わせの際は調査名「国民年金被保険者実態調査」とお伝えください。



厚生労働省ホームページ
<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/140-15.html>



ごみ広報

津別町・津別町環境衛生推進協議会
問い合わせ先 住民環境係 12番窓口 ☎ 77-8377



10月のリサイクル回収を実施します

衣類などのもう一度着られる、使えるものを目安としてリサイクル回収を行います。

汚れや臭いのひどいもの、破れているもの、濡れているもの、布団、カーテン、ドレス衣装、和服一式、下着、靴下などは回収できません。

※洋服を入れていた袋、油を入れていた容器は、持ち帰っていただきます。

日程	10月17日(土)
時間	午前9時～11時まで
場所	スポーツ交流館
回収物	●衣類 ●バッグ ●靴 ●子供服 ●タオルケット ●毛布 ●食用廃油

木質ペレットストーブ購入費補助のご案内

地球温暖化防止や津別町の森林資源の地産地消などを目指し、木質ペレットストーブを購入する方に対して、購入費の一部を補助します。

補助の対象者

- 次のすべてに該当する方
- ・津別町内に住所を有し、町内の住宅や事業所、自治会などの活動拠点施設に木質ペレットストーブを設置する方
 - ・町税を滞納していない方
 - ・令和9年3月31日までに購入し、設置できる方
 - ・ペレットストーブの使用状況等について、町が行うモニター調査に協力できる方

補助金の額

ペレットストーブ本体の税抜き価格の3分の2以内で、1台25万円を限度とし、中古品を除く。設置費等を除く。千円未満は切り捨て

申請方法

申請様式は町ホームページからダウンロードできます。補助の申請及び交付等については、「津別町木質ペレットストーブ導入支援事業補助金交付要綱」によります。補助を希望される方は、ペレットストーブ購入前に補助の申請手続きを行ってください。

ホームページ
<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/soshiki/sangyoshinko/8/2/789.html>



【問い合わせ先】

補助に関する問い合わせ・申請先 再エネ推進係 17番窓口 ☎ 77-8387
ペレットの購入に関する問い合わせ先 津別町ペレット協同組合 ☎ 76-4934(株式会社山上木工)



10月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(木) 全国労働衛生週間(7日間)
北海道最低賃金改定
- 4日(日) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800
- 11日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 12日(月) [休日当番病院] 美幌療育病院 ☎73-3145
- 14日(水) 移動献血車「ひまわり号」来町
- 15日(木) 移動献血車「ひまわり号」来町
津別町出張相談会 午前10時～午後3時(津別町役場 1階 相談室)
秋の火災予防運動(17日間)
- 17日(土) 第6回つべつウッドロスマルシェ 午前9時～正午
(津別町木質バイオマスセンター)
リサイクル回収 午前9時～11時(スポーツ交流館)
- 18日(日) [休日当番病院] 美幌 こばやし内科クリニック ☎73-3356
秋の生ごみ堆肥町民還元 午前7時～午前9時(堆肥センター)
- 20日(火) 1歳6か月児・3歳児健診、乳幼児相談会
午前8時30分～午前10時(津別町役場 調理実習室)
- 25日(日) [休日当番病院] 美幌 田中記念
オホーツクの風クリニック ☎73-2913



人の動き

令和8年8月末現在
()は前月比

人口 3,819人(－7) 世帯 2,103戸(－2)
男性 1,910人(±0) 女性 1,909人(－7)
高齢化率 45.46% 1,736人

町の防災情報など大切な情報を
登録された方のメールやLINEにお届けしています。

「ささえねっと@つべつ」

※詳細は、町の
ホームページから
ご確認くださいませ。



メール配信システムに登録お願いします！登録方法は以下のとおりです。

メール
の場合

方法①
右の
QRコード
から登録



方法②
空メールを
t-tsubetsu@sg-p.jp
に送って登録

LINE
の場合

右の
QRコード
から登録



【238】 遠く台湾から

現台湾外交部アジア太平洋局総領事(日本の局長に相当)の張淑玲さんが、平成9年12月、私の家にホームステイした。その一家4人が8月8日、30年ぶりに台湾から私の家族に会いにやって来た。

平成4年夏、首都圏に住む外国人留学生が夏休みに道内で10日ほどホームステイする北海道国際交流センター主催のプログラムに参加し、慶応大学で学が台湾の外交官向明德さんが我家にホームステイした。これがきっかけで、5年後、向さんの依頼で当時部下だった張淑玲さんを受け入れた。

8月8日は前日の36・9度から一転して雨模様になった。台湾大学を卒業後、東京で出版関係の会社で働く一人娘の通称ミミちゃんの希望で、網走監獄博物館へと向かった。『「ルルデンカムイ」のアニメ本を読み、実写版も観ての希望だった。

久しぶりの網走監獄はアニメの影響からか駐車場は満車

たてよこプラス



町長 佐藤多一

で驚いた。入場料は1500円に値上がりしていたが、見るべきものが今風に用意されていた。ミミちゃんは大変ご満悦だった。貿易関係の仕事をしている張さんの夫は、囚人が入る浴場を見学してこんなことをつぶやいた。「1年間兵役に就いた時の入浴時間は3分だったけど、こころは15分もOKだったんだ」と。

張さん一家はこの日ランプの宿に宿泊して私の家族と夕食を取りながら旧交を温めた。ロビーの窓越しに鹿がやって来て、張さんのお母さんは大変喜んだ。友好都市になる前の二水郷を、平成19年11月に初めて訪問した際、張さんは休暇を取って津別町一行の通訳を買って出た。その後津別町は、北海道初の日台親善協会設立の町、北海道初の友好都市提携の町になった。

日本は失われた30年により、国際的地位は低下したが、地域の大人たちが国際交流に理解を示すことで子どもは未来を変えていく。